

こつち福祉だより

362号
平成29年9月
(2017年9月)
河内地区社会
福祉協議会発行

『敬老の日』を 迎えるにあたり

立秋も過ぎ初秋へと色変わりする稲田、赤トンボの浮遊がさとやまの景となり、体全身にはちきれんばかりの平和な笑い声を纏い、子どもたちが通学路を駆け抜けています。

一日、一日の日送りが今そのものです。大正、昭和と強い愛国心をもって郷土の為に尽くされた諸先輩方に、心より敬意と感謝の気持ちをお伝えする『敬老の日』が近くなりま

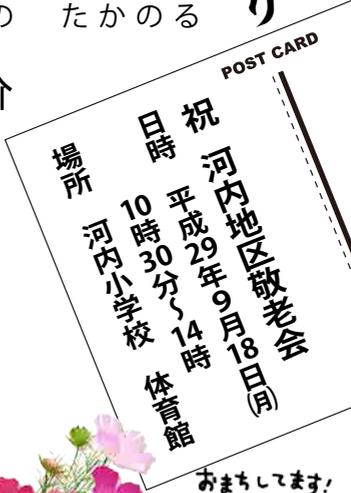
した。ご招待は523名、我が郷土の学び舎に年一回集いを共有する日であり

ます。孫、ひ孫にも似た河内小学校の子どもたちが心温まる文を、歌を、そして、三和中学校吹奏楽部が迫力ある演奏をしてくれ

ます。高齢者に対する福祉、介護、在宅ケア等の充実が叫ばれています。9月からは高齢者向けのポイント事業も始まり

ました。家外に出て一緒に運動したり、地域の皆さんと会う時間を

持つて生きていきましよう。敬老会への多数のご参加を心よりお待ちして



社協の部紹介

「支え合っまちづくり部」

①「支え合いの輪づくり支援」として、敬老会への敬愛、高齢者の社会参加促進、障がい者・高齢者への支援を、また、②「相談援助・機能強化」として、高齢者・障がい者の相談強化、子育て世代へ援助、そして生活困窮者の相談を活動内容としています。

皆さんが参加してみたいかなるような敬老会を開催できるように企画しています。本年度も多数の方のご出席をお待ちしています。

母親クラブ主催行事では、公民館にビニールプールを設置し、親子水遊びとそうめん流しを行いました。社協を構成している部員は、地域の皆さんです。たくさんの方の援助および参加を期待しています。

支え合っまちづくり部

部長 寺尾 康博



河内地区盆踊り大会の第一部の夏祭りも今年で3年目となりました。当日は残念ながら夕方から雨模様で、色とりどりの傘を見ることになってしまいました。

前半は、初めてそうめん流しを行いました。前日に地域の方に10メートルを超える竹を2本作っていた

が、当日は河内小PTA・三和会協力のもと、校庭でにぎやかに

行ないました。さすがに雨は勝てず、校舎の廊下を使

って行ないました。たくさんの子とも大人が楽しそうに

そうめんを食べていて、やつて良かったと感じました。後半は、体育館で子どもを対象に、昨年

に引き続き、河内あるある〇×クイズを行ないました。最後は、観客に近い場所での迫力ある花火の打ち上げで、夜空を彩りました。



なんと北校舎1階での、長〜いそうめん流し。小学校のご配慮で、子どもたちには夏休みの楽しい思い出になりました。

夏祭り担当 藤井 利宏

佐伯区 家族介護教室

この秋、河内公民館にて身近なことでありながら、なかなか他人に聞けない生活の話があります。



①「自己負担を少なく
お得に施設を利用しよう」
②「負担限度額認定・助成金・
給付金制度の解説」

講師 特別養護老人ホーム五日市
あかり園 関本 謙二氏(生活指導員)

日時 9月13日(水)
13時〜15時(予定)

場所 河内公民館2階 集会室
参加費 無料

多数の参加をお待ちしています。飛び入り参加大歓迎です!!

②「時間がかかっても
しっかり食べよう」

講師 特別養護老人ホーム五日市
あかり園 白石百合子氏(管理栄養士)

日時 10月11日(水)
11時30分〜13時30分(予定)

場所 河内公民館2階 実習室
参加費 無料
調理実習はありません



申込先 五日市あかり園
082(926)1101
締切 10月2日(月)